

流通するソーシャルプロダクツ フェアトレード商品を考える

フェアトレード商品は、購買してもらうことではじめて途上国の支援につながる国際協力活動の一つです。海外の事例も含め、市場に流通する強いフェアトレード商品を開発する視点と手法、他セクターと協働した販路拡大、マーケティングの発想も含め皆さんと一緒に考えます。

日時 2014年10月11日 土曜日 13:30~17:00

場所 大阪市立大学文化交流センターホール

大阪駅前第2ビル6階 (大阪市北区梅田 1-2-2-600)

★プログラム★

13:30 「ヨーロッパのフェアトレード流通事情」

小吹岳志 (フェアトレードサマサマ代表、オイコクレジット・ジャパン)

「買いたくなるソーシャルプロダクツ・フェアトレード商品」

中間大維 (日本初ソーシャルプロダクツ情報サイト: ヤラカス館 SoooooS.カンパニー代表、(一社) ソーシャルプロダクツ普及推進協会事務局長)

15:45 関西 NGO 協議会加盟団体のソーシャルプロダクツ事例紹介

【事例紹介 NGO】 テラ・ルネッサンス、CODE 海外災害援助市民センター、
アジア女性自立プロジェクト (AWEP)

16:30 ソーシャルプロダクツ展示ブース巡回

共催 (特活) 関西 NGO 協議会

大阪市立大学大学院創造都市研究科 都市共生社会研究分野

問い合わせ・申し込み

(特活) 関西 NGO 協議会 06-6377-5144 (火~土 10:00~18:00)

担当: 高橋 miwako.takahashi@kansaingo.net

* 本フォーラムは関西の NGO、社会貢献に関心のある関西地域の企業の方々を対象にした国際協力・社会貢献フォーラムです。ソーシャルプロダクツ、フェアトレード商品はじめ、NGO と企業のマッチングなど、他セクターと協働して関西地域で社会貢献を進めることに関心のある方でしたらどなたでもご参加いただけます。

* 今回は、関西地域の中小企業の方も見学にこられますので、ご了承ください。

▽大阪市立大学大学院都市共生社会研究分野△

大阪梅田で開設された社会人向け大学院。「NPO をツールに共生社会の実現を目指す実践家」が集い、社会に貢献するとともに、実践的な活動の効果や影響、手法などについて教育研究を展開。

▽関西 NGO 協議会△

主に関西に活動拠点を置く国際協力・援助団体が相互に協議を深め、連帯を強めることにより、各団体の運動や活動がより充実・発展することを目的としたネットワーク型 NGO。